記入年月日 平成30年度 事務事業評価表 A (平成29年度 の実績評価) 30 月 16 事業区分 事務事業名 幼稚園就園奨励費助成事業 新規/継続 継続 事務事業No. 020102000212 政策体系上の位置付け 単独/補助 補肋 090101 所属課 総合計画の施策名 学校教育の充実 主要事業 机象位 学校教育課 0201 市長マニフェスト 対象外 O2 生きがいを育む学びのまちづくり 未来PJ事業 施策名 01 学校教育の充実 対象外 グループ 総務グループ 系 手段名 02 ②教育体制の充実 合併建設計画事業 机象位 財務会計上の位置付け 事業期間 事業 一般会計 単年度繰返し (平成17 年度~) 予算科目 01 10 01 02 02 00 □⇒ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入 事務局事業 法令根拠 幼稚園就園奨励費補助金交付要綱 事務事業の現状把握(その1) (D_0) (1)事務事業の概要 ①事務事業の概要(事務事業の全体像) ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 本市に住所を有し、公・私立幼稚園に通園する園児の保護者に対し、保護者 幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づき、申請書の交付・受理・交付 の所得状況に応じて経済的負担を軽減するとともに、公・私立幼稚園の保護者 負担の格差是正を図ることを目的として補助金を交付する。幼稚園を通じて保 決定・奨励金の交付事務等 護者から提出された申請書を審査したあと、額を決定する。支給は、10月と3 月の2回実施している。 段 (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移 31年度 28年度 29年度 30年度 32年度 ①手段 (担当者の活動内容) (活動量を表す指標) 単位 4)活動指標 (実績) (実績) (計画) (目標) (目標) 幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の周知 1.00 1 00 1.00 1.00 1.00 回数 申請書の交付・受理 申請書の受理・交付決定・交付事務人数 人 4.00 3,00 4.00 4.00 4.00 交付決定 奨励金の交付事務等 0.000.000.000.000.000.00 0.00 0.00 0.00 0.00 29年度 32年度 28年度 30年度 31年度 単位 ②対象 (誰、何を対象にしているのか) ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標) (実績) (実績) (目標) (目標) (計画) 市内在住園児数 人 358.00 341.00 330.00 320.00 310.00 市内に在住し、対象となる保護者 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.000.000.000.000.0031年度 32年度 28年度 29年度 30年度 (この事業によって対象をどう変え (対象における意図の達成度 ③意図 ⑥成果指標 単位 を表す指標) るのか) (実績) (実績) (計画) (目標) (目標) % 就園奨励費該当園児の割合 0.87 0.900.93 0.96 112 保護者の経済的負担を軽減し、公・私立幼 就園奨励費受領者数 人 4.00 3.00 3.00 3.00 3.00 稚園の保護者負担の格差是正を図る 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 29年度 30年度 28年度 期間限定 (3)投入量(事業費)の推移 (実績) (計画) 総投入量 国庫支出金 205 238 千円 152 \cap 県支出金 千円 $\overline{\bigcirc}$ \cap 事 千円 \cap \cap \cap O 投 源 地方債 使用料・手数料 千円 0 0 O 訳 その他 千円 0 0 0 O 328 千円 741 559 -般財源 \cap 事業費計(A) 千円 946 480 797 $\overline{}$ 正規職員従事人数 1,00/ 1,00人 1,00/ 量 件 述べ業務時間 問部 100,00 100.00 50.00 人件費計(B) 千円 293 293 146 タルコスト(A)+(B) 1,239 773 千円 943 30年度事業費 予算(千円) 29年度事業費 実績(千円) 19 負担金補助及び交付金 19 負担金補助及び交付金 480 σ 内 訴 480 797 (4) 当該年度の実施内容 30年度の事業内容 31年度の事業内容 32年度の事業内容 ※下記に該当する事業は、年 度ごとに事業内容を記入する 主要事業 • 市長マニフェスト · 未来PJ事業

• 合併建設計画事業

13	事務事業名		大園奨励費助成事業	事務事業队	0. 201020002	12 所属課	学校教育課	
接触的系列、医療的学校の表別機能の基準に関係という。 (6) この野科学型に対して関係を(特別、指名、東空対応名、利間製造名)からどんが医見や夢達が青柱られているか? (7) 部間の事故事等所能に対する文章・改善の共体的影響 (7) 部間の事故事等所能に対する文章・改善の共体的影響 (7) 部間の事故事等所能に対する文章・改善の共体的影響 (7) 部間の事故事等所能に対する文章・改善の共体的影響 (8) で、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから」」 (8) で、「おおおから、「はなどの表文を作がりなりればからないの?存在を含えた。「おおおからとして持ちまながして持ちまながしては決当である。 (8) で、「おおおから、「はなどの表文を作がりなりればからないの?存在を含えた。「おおおからとして持ちまなが、「おおおから」」 (5) 学は、「おおから、「はないのないのない」 「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから、「おおおから」」 「おおおから 「はないのない」」 「おおおおから、「はないのないで、「おおおから、「おおおから」」 「おおおから 「はないのないで、「おおおから」」 「おおおおから」 「おおおから」」 「おおおおから」」 「おおおおから 「ないのないのないで、「おおおから」」 「おおおから 「はないのないで、「おおおから」」 「おおおから」」 「おおおから」」 「おおおから 「はないのないで、「おおおから」」 「おおおからのないで、「おおおから」」 「おおおから」」 「おおおから」」 「おおおから」」 「おおおおから」」 「おおおから」」 「おおおおから」」 「おおおから」」 「おおから」」 「おおから」」 「おおおから」」 「おおから」」 「おおから」」 「おおおから」」 「おおおから」」 「おおから」」 「おおおから」」 「おおおから」」 「おおから」」 「おおから」」 「おおから」」 「おおから」				4されたのか? 関始時間	あるいけら年前と比べ	てどう変わったのか?		
(4) この野田東美田 (は悪、								
(Chec) 2. 神師の称								
(Chec) 2. 神師の称								
(Chec) 2. 神師の称								
(7) 前回の事務事業特別に対する選手・改善の責任的内容 日本の	(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?							
現代維持 東京川等の原作 (この本語学なの日間組織の政策を承に対けったが表現できないがで) 東京川等の原作 (この本語学なの日間組織の政策を承に対けったが表現できないがで) 東京である 東京である 東京である 東京である。 東京である 東京である。	<u>- なし</u>							
現代報告 19 19 19 19 19 19 19 1								
現代報告 19 19 19 19 19 19 19 1								
現代報告 19 19 19 19 19 19 19 1	(ス) 並同の事務	ち米==/エ/こかった	7.75世 - 75.45 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00					
(Sec) 2、 押旧の部 ・	(7) 削凹の事務	事実評価に刈り	る以中・以番の具体的内容					
(Sec) 2、 押値の部 ・								
(Sec) 2、 押値の部 ・								
(Sec) 2、 押値の部 ・	現状約	推持						
が 1 日	2007(11)	2.15						
対策権条系との整合性 (この事務事業の目的活用の関係権利においてかりかり無数することは、就学前教育の推進において、 お学師の子を持つ家庭に、所存においた民の責を支持することは、就学前教育の推進において。 3 以東南の国主等性 (なせての事業を市が行わなければならないのから報金を見入して、達成する目的から) (法定学事業はその名称) 対理部である。								
対策権条系との整合性 (この事務事業の目的活用の関係権利においてかりかり無数することは、就学前教育の推進において、 お学師の子を持つ家庭に、所存においた民の責を支持することは、就学前教育の推進において。 3 以東南の国主等性 (なせての事業を市が行わなければならないのから報金を見入して、達成する目的から) (法定学事業はその名称) 対理部である。								
3 以来特別の整合性 (この事務者次の目的は市の政策技術と応げつた力や整固することは、既定前数目の関連性において、 2 公共報告の受当性 (などでの事金や力が力なければならないのかで料金を扱入して、速度する目的かで) (法定要託事業はその名の) 2 公共報告の受当性 (などでの事金や力が力なければならないのかで料金を扱入して、速度する目的かで) (法定要託事業はその名の) 3 成果の向上条性 (成果を自由上きせる金融出あるから展現の振荡能生どあるで表面を必要を出なが同様状況に応じて補助金を交付することは受当である。 3 成果の向上条性 (成果を自由上きせる金融出あるから展現の振荡能生どあるで表面をの表面となる金融はあるから展現の振荡を生きるべきませるの場合状況に応じて補助金を交付することは受当である。 3 成果の向上条性 (成果を自由上きせる金融出あるから展現の振荡能力がした。	【See】 2. 評価	15の部 * 8						
図グラルでいる 次学的の子を持つ家庭に、所得に応じた緑砂質を支給することは、数学的教育の推進に移びつく。								
(日本の大学の大学を生、所作品の10人の大学の表現をおいている。								
図当てある	自 ・ 結びついてい	1る 就	(学前の子を持つ家庭に、所得に応	いた奨励費を支給するこ	とは、就学前教育の推	進に結びつく。		
図当である 数権限に通過する圏内の保護者に対し、格差更正のために保護者の所得状況に応じて補助金を交付することは妥当である。 数成果の向上余地 (成果を利上させる余地はあるか?成果の原水準との高速はないか?何が原因で成果向上が開作できないのか?) 文部科学名の「幼児教育の段階的無償化に向けた収縮の推進」の一端として行っている事業であるため、市独自での向上の余地はない。 近野石	妥の小井間与の	74W (54)	の声光を主が伝わなければなこないの	いかの形合を振るして、時代	オスロかかの)(注南巫	(事業はるのな称)		
選出の 別報酬に制御する場所の保護者に対し、信養生的がこのに保養者の所行が近にして作利が高な大行することは安全とある。 3 歳年の日上分は、		さまは (なせこ	の事業を中か行わなければならない。	から祝金を投入して、達成	9 る日的か?)(法定安計	t事業はその名称)		
図上条地がない 対域性の「効児教育の段階的無償化に向けた数緒の推進」の一端として行っている事業であるため、市独自での向上の条地はない。 名素止・休止の歳果への影響	任 妥当である	幼	種園に通園する園児の保護者に対	†し、格差是正のために係	護者の所得状況に応じ	て補助金を交付する	ことは妥当である。	
図上条地がない 対域性の 対域を変を発止・休止した適合の影響の有無とその内的は? 大田の成果への影響	② 成里の向上会	と地 (成果を向	トさせる全地はあるかの成果の現ばか	進とおるがき水準との美男	まないかの何が原用で成月	B向 Fが期待できないの	t) (2)	
地域ない。								
名換止・休止の成果への影響 (単語事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) 整響有	向上余地がな			付負1610円リノに取組の推り	」の一端として行うて	. いる争耒 じめるにめ	、中独自での向上の赤	
整要有	<u> </u>			ジ纓の右無とその内突けつ)				
(特別事業との検索合・連携の可能性 (類似事業や製用合の可能性がありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) こ		/	(事物事業で廃止・附正のに場合の家	できい 日本に とのがらは : /				
□競災事業との総所合・連携の可能性 (観知事業や協照合の可能性がありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ご 具体的な手段、事務事業名 地に知する事業がない。	効影響有	文	(部科学省の「幼児教育の段階的無	関化に向けた取組の推進	:」の一端として行って	いる事業である。		
(他に手段がある場合)								
⑤事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) 事補助金額の貸出方法等も文部科学省で決定している。業務時間についても、これ以上の削減は望めない。 ②				E3 03 3 00 3 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	24K 7 ME 0 7 8 M 7			
⑤事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) 事補助金額の貸出方法等も文部科学省で決定している。業務時間についても、これ以上の削減は望めない。	今地がない	44	に叛する事業がない					
● 一 一 一 一 一 一 一 一 一	赤地がない		別に独りる事業がない。					
# ● 一	効 ⑥事業費・人件費の削除余地(成果を下げずに事業費を削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)							
① 受益機会・費用負担の適正化余池 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	$\overline{m{\omega}}$							
Plan 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映	性性は対象のない。							
(4) 改革・改善である 図内の所得状況に応じた補助を行っているので、構成・公平である。 (Plan) 3、評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映) (1) 1 次評価者としての評価結果	☆ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)							
(Plan) 3、評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映) (1) 1 次評価者としての評価結果 (2) 全体総括 (振り返り、反省点) ・								
(1) 1 次評価者としての評価結果								
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり □ 見直し余地あり □ 見直し余地あり □ 見直し余地あり □ 見直し余地あり □ 見直し余地あり □ 日前の事業の方向性 □ 経済 □ 公本改善を行う→ □ 日前の再設定 □ 効率性の改善 □ 元ト削減優先度評価結果 □ スト削減優先度評価結果 □ スト削減優先度評価を記す □ 部を認識								
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり □ 日前し余地あり □ 日前し余地あり □ 日前し余地あり □ 日前の再設定 □ 効率性の改善 □ 江大ト □ 現状維持 □ □ 対策化の改善 □ 連携ができる □ 連携ができる □ □ 対策を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			[[]本	() = 11 1000 (0)	7-21-71-7110	対を行った。平成30年	工度についても、幼稚	
③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり □ 日的の再設定 □ 効率性の改善 □ 公平性の改善 □ 対域 維持 □ □ 対域 維持 □ □ 対域 維持 □ □ 対域 推持 □ □ □ 対域 推持 □ □ □ 対域 推持 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	<u> </u>			園等と連携をしながら、	滞りなく交付を行う。			
(3) 今後の事業の方向性		= ~~~~						
(複数回答可)								
(複数回答可)	(2) 全级办事署点	7.古白州						
終了 ■ 継続	(3) フ仮の事業の	ガリツボ		(複数回答可)			-,	
□廃止 □休止 ■ 現状維持 □ 統廃合ができる □ 連携ができる □ 連携ができる □ 連携ができる □ 連携ができる □ 連携ができる □ 直 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 終了	■継続 ──		目的の再設定		(終了・廃」		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	□ ऴ朮	口 休 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
成			■ NUMMUM ■					
果 持 低 下 (6)事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 成果優先度評価結果 ススト削減優先度評価結果 ー コスト削減優先度評価結果 ー コスト削減優先度評価結果 ー コスト削減優先度評価結果 ー またい。C、D判定及び確認が必要な場合) 課長評価 (2)部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 課長確認後の評価	(5) 改革,改善	善を実現する上	で解決すべき課題(壁)とその解	決策				
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 (1) 課長評価 (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 課長確認後の評価 確認欄							$ \circ \times $	
(6)事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 課長確認後の評価 確認機								
成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 課長確認後の評価 確認機 確認機						T		
成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 - 1 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3						(6)事務	事業優先度評価結果	
コスト削減優先度評価結果						成果優先度	平価結果 –	
【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項 (1) 課長評価 (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 課長確認後の評価 確認欄								
(1) 課長評価 (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 課長確認後の評価 確認欄						コスト削減優	先度評価結果 –	
課長確認後の評価 確認欄		確認及び改革改	善に向けての指摘事項	(2) 如巨体訊力	7、新油 / 金田 医 新油 / 一		確認が必要な場合/	
		#		(4) 可反性能及	ノの半脚 (味技評判にの	ふり、し、レ刊上及じ	IEM/J'心安は场口/	
┃ ┃ ▲ A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 ┃								

B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出